



東京赤坂ロータリークラブ

NO. 1197 / 2014. 06. 20

例会/ANA インターコンチネンタルホテル東京

Tel 03-3505-1111

事務局/〒107-0052 東京都港区赤坂 2-19-8

赤坂 2 丁目アネックス 3F

Tel 03-3505-5976

Fax 03-3505-6004

<http://www.akasakarotary.com/>

東京赤坂ロータリークラブ週報
Weekly Report

2013~2014 年度クラブテーマ
会長 西澤 民夫

「みんなで参加、心地よいチャレンジを！」
Join Together with Good Challenge!

**●本日の例会/ 2014 年 6 月 20 日 第 1306 回
本年度第 6 回・次年度第 1 回クラブ協議会
「各委員会本年度クラブ活動報告書、
各委員会次年度クラブ活動計画」**

●前回報告/2014 年 6 月 13 日 第 1305 回例会

卓話：「ロータリーの奉仕活動」

当クラブ会員

大日方 真 氏



麻布ロータリークラブ

片岡婦美江氏：

今日は福島の子供達 3 人をフランスへ短期留学させるというプロジェクトの補助金がほぼ確実におりることになりましたので、福島ロータリークラブ 3 名と、愛宕ロータリークラブ担当の島津さんとご挨拶にまいりました。よろしくお願い申し上げます。



出席報告：会員 39 名／出席 28 名 欠席 11 名

ゲスト：長谷川毅

ビジター：鈴木美恵子(福島グローバル RC)、西川仁(福島グローバル RC)、善方邦彦(福島グローバル RC)、児玉哲哉(東京日本橋 RC)、片岡婦美江(東京麻布 RC)、島津秀隆(東京愛宕 RC) (計 7 名 順不同・敬称略)

石井謙次次年度会長：

①5月 27 日に千代田グループの会長幹事会へ行ってまいりました。その時に、3 月に開催した東京赤坂 R C 主催の「新人研修会」の話題になり、各クラブ大変好評だったとのことでした。小原ガバナー補佐の司会、吉岡グループ幹事、村山新人研修委員長の準備等に感謝されておりました。

②6 月 12 日にロータリー財団奨学生との懇親会へ石井達会員と行ってまいりました。当クラブがスポンサーとなっている東さんが 15 分のスピーチをされました。次週、当クラブへご挨拶に参りますのでよろしくお願い申し上げます。

公共イメージ委員会：(藤井委員)

「ロータリーの友」6 月号のご案内をいたします。横組み 12 ページから 21 ページに「いまを切り撮る 2014 フォトコンテスト入選作品」があります。各国のロータリアンの方が撮った素晴らしい写真がありますので是非ご覧ください。

ロータリー奨学生オリエンテーション参加報告

6 月 12 日、当クラブがスポンサークラブを務める東美沙さん(奨学生)のオリエンテーション(三越本店向かい側のイタリアンレストラン カレンダーにて)に石井次年度会長と一緒に参加した。坂本次年度ガバナーも参加され祝辞を述べられた。

第 2750 地区から次年度は頑張って 5 名の奨学生が選ばれ留学する(1 名は渡航済み)が、そのうち 3 名は女性、また社会人が 3 人いる。東さんの場合、まだホストクラブが決まっておらず暫定措置がとられるようであるが、卓話ではしっかりと自己紹介ならびに抱負を語っていた。R 財団から 3 万 USD 支給され 1 年間ジョージタウン大学大学院(ワシントン DC)で移民法/難民法の勉学に専念するわけであるが、1 年延長することも考えているそうである。なお、R 財団からは SNS(ブログ、ツイッター、フェースブック等)を利用して留学中から積極的に情報発信するよう勧めがあった。1 年後に彼女の成長した姿を見るのが楽しみである。 (石井 達記)



次年度坂本ガバナー

石井次年度会長、東氏、石井達氏

R I 戦略計画（「ロータリーの友」はじめる一歩より）

「国際ロータリー（R I）戦略計画」という言葉を初めて目にした方も多いと思います。新会員の皆さんの中には、その言葉は知っているが、それはベテランの会員向けのもので、自分たち新会員には無縁だと思っている方がいらっしゃるかもしれません。しかし、新会員であっても、自分が所属している組織がどのようなものなのかは、知らなければなりません。

R I 戰略計画についてご紹介しますと、本質は「地域の人々の生活を改善したいという情熱を社会に役立つ活動に注いでいる、献身的な人々の世界的ネットワーク」となっています。また、使命は「私たちは、他者に奉仕し、高潔性を推進し、事業と専門職務および地域社会のリーダーの間の親睦を通じて世界理解、親善、平和を推進する」とされています。

それらを実践するための「優先項目」には、「クラブのサポートと強化」「人道的奉仕の重点化と増加」「公共イメージと認知度の向上」の3つが挙げられています。

さて、「ロータリアンが、ロータリーの中において、何を優先させ、どのような行動を取るのか」の指針として、「中核的価値観」が定められていますが、これは、先輩会員だけではなく、入ったばかりの新会員に至るまで、ロータリアン一人ひとりが認識をして、実践するべきものです。「奉仕」「親睦」「多様性」「高潔性」「リーダーシップ」の5つが挙げられています。以下に紹介しますと、

奉仕 ロータリーの奉仕活動とプログラムは、さらなる世界理解と平和をもたらすものであると、私たちは信じている。奉仕は、私たちの使命の主要な要素である。私たちは、個々のクラブの計画と行動を通じて、奉仕する者に無類の喜びを与え、組織全体に奉仕の文化を創造しているのである。

親睦 個人による奉仕活動は個々のニーズに焦点を当てるものであるが、協力して行う奉仕活動は人類に奉仕するものであると、私たちは信じている。力を合わせて活動すれば、その力は無限となり、多くのリソース（資源）をもたらし、私たちの人生を豊かにし、視野を広げるものとなる。親睦は、民族や国家といったさまざまな違いを超越し、寛容の精神へと導くものである。

多様性 ロータリーは奉仕の理想の下にすべての人々を国際的に結束させると私たちは信じている。私たちは、会員組織において、また活動や奉仕において、職業の多様性を信じている。事業や専門職務の社会を反映させているクラブが、将来の繁栄の鍵を握るクラブである。

高潔性 私たちは、活動の結果について、また目標達成の過程においても、私たちのリーダーや同僚会員が説明責任を果たすことを約束し、期待している。私たちは、仕事においても人間関係においても、倫理と職業の観点から、常に高い基準を固く守っている。私たちは、公平さと尊敬の念を保ちながら人々と付き合い、

また、私たちに託されたリソース（資源）を良心的に管理する。

リーダーシップ 私たちは、それぞれの活動分野におけるリーダーから成る世界的な集まりである。私たちは、指導力を伸展させることの重要性、および会員の優れた資質としてのリーダーシップを信じている。ロータリアンである私たちは、これらの中核となる価値観を率先して実行していくリーダーである。と、あります。

ロータリアンが、例会や奉仕活動を通じて、また、職業や日常の生活を通じて、何を考えどのように行動すればいいのか、その指針の一つが戦略計画なのです。

（編集長 二神 典子）



6月 13日(金) / 10件 22,00円
累計 1,180,000円

多額の寄付を有難うございました。(敬称略)

片岡婦美江(東京麻布RC)/福島グローバルRC、愛宕RCの方と復興支援PJの件で伺いました。どうぞよろしくお願ひ致します。西川仁、鈴木美恵子、善方邦彦(福島グローバルRC)/プロジェクト、よろしくお願ひいたします。西澤民夫/大日方さん、楽しみにしています。よろしくお願ひします。田村昭二/久し振りの良い天氣です。大日方さん本日卓話よろしくお願ひ致します。尾関武男/本日は麻布RCの片岡さん、愛宕RCの島津さん、福島グローバルRCの皆さん、ようこそおいで下さいました。橋本年男/奉仕活動によりロータリークラブは輝きます。本日の大日方さんの卓話で奉仕を勉強させていただきます。野田さんニコニコご苦労さまです。土屋東一/野田さんニコニコご苦労さまです。藤井万博/大日方さん卓話楽しみにしております。小林博茂/梅雨の谷間。例会も仕事の谷間。来年度よろしくお願ひします。…来年度幹事。野田真司/大日方さん、本日は楽しみにしています。

●次回予告/ 2014年 6月 27日 第1306例会

夜間例会・打上会

シンガーソングライター 梓氏によるライブ